

小金井市議会議員／情報公開こがねい

渡辺大三

週刊 NEWS



【会派 NEWS】

2019(令和元)年 5 月 7 日号 週刊 Vol.14

お気軽にご連絡ください

〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301

TEL 090-3345-6929

FAX 042-381-5074

watanabedaizou@gmail.com



4 月 21 日投票の統一地方選。東京の地域政党「自由を守る会」は、現職 2 人と複数の新人を都内の区議選・市議選に擁立しました。結果として、現職 1 人、新人 3 人が当選しました。写真左から、「自由を守る会」代表・上田令子都議会議員(江戸川区選出)、目黒区議選に初当選した「白川愛」さん(3 児の母/ZubitsJapan 代表取締役)。文京区議選に初当選した「たかはま なおき」さん(3 児の父/文京子育て不動産経営)。墨田区議選で三回目の当選を果たした「井上ノエミ」さん(南米ボリビアから帰化/元国連職員)。江東区議選に初当選した「さんのへ あや」さん(1 児の母/元丸紅社員)、「自由を守る会」幹事長・渡辺大三(小金井市議)。

「令和」最初の NEWS です

地域政党で「脱ムダ」改革

5 月 1 日、「平成」から「令和」へと時代が変わりました。「昭和」が「平成」になった際、私は小金井市貫井北町に暮らす中央大学 3 年生でした。あれから 30 年経ったと思うと感慨深いものがあります。

本日は、「令和」最初の市議会 NEWS を配布させていただきます。

私は、小金井を活動エリアとする地域政党「情報公開こがねい」の共同代表を務めるかたわら、東京の地域政党「自由を守る会」の幹事長として、議会改革や行財政改革に熱心な仲間と連携しています。上の写真にもありますとおり、今回の統一地方選挙で、

フレッシュな仲間の議員が都内各地に増えました。

現在の地方議会には、国政政党の「ひもつき」議員が多すぎると思います。言わば、国政政党が地方議会まで系列下に置いているということです。本来、特に地域密着の市区町村議会は、もっと無所属や地域政党の議員が多い方がいいと思います。

小金井市の地域政党「情報公開こがねい」は、その前身が 1999 年に発足し、約 20 年間の活動実績があります。小金井市政のムダ遣い、とりわけ高額人件費や契約のムダ遣いなどについて市民の皆様への情報公開を進め、「脱ムダ」改革をさまざまな分野で

前進させてきました。

令和の時代も、市政情報の公開を積極的に進め、ムダ遣いのない市政を確立してまいります。

会員や「渡辺大三 NEWS」のポスティング作業にご協力くださる方を随時募集しております。表面記載の連絡先まで「郵送」「FAX」「メール」のいずれかにてお問合せいただければ幸いです。

(ポスティングは、ご都合の許す範囲でお願いしております。枚数も任意です)

多すぎる議員定数問題

削減めざす会の設立準備を始めます

すでに何回かお知らせしていますが、小金井市議会の議員定数は、人口が同規模の市(国分寺市、昭島市、東久留米市)に比べて2議席も多くなっています。小金井市より人口が多い国分寺市より議員定数が多いのですから、完全な「逆転現象」です。

市名	人口	議員定数
小金井市	120,618人	24人
国分寺市	122,201人	22人
昭島市	113,251人	22人
東久留米市	116,869人	22人

私の調査要求に基づいて議会事務局が試算したところ、2議席多いことにより発生している余分な経費は年額2173万8640円もの巨額に達しています。

2年後の市議会議員選挙に向けて、議員定数の削減を実現すべく、このほど、削減をめざす市民と議員有志による運動を始めることとしました。

削減すべきと考える方なら、党派等にかかわらず、どなたでも入会できる会の設立も考えています。①会の設立準備に積極的に加わってもいいとお考えの方、②会ができたなら入会してもいいとお考えの方、③入会にはできないが削減を求める署名には協力できるという方、がおられましたら、表面記載の連絡先まで「郵送」「FAX」「メール」のいずれかにて御一報いただければ幸いです。

現状、市議会では、削減推進派と削減反対派の数は拮抗しており、中間的姿勢の議員の動向が注目されています。「市民の声」がどれだけ集まるかが極めて重要です。

市議会の全役職を改選へ

議長は東京都議長会の会長を兼務の予定

市議会は、去る4月5日で4年間の任期を折り返し、後半2年間でスタートしました。小金井市議会

のルールでは、議会の役職はおおむね2年ごとに改選することになっておりますので、本日5月7日から5月15日まで、議会人事の改選に向けた協議を行います。

毎回注目されるのは、「議会の最高責任者である議長を誰にするか」です。とりわけ今回、小金井市議会議長は、26年ぶりに東京都市議会議長会の会長を兼務することになりますので責任も重大です(26市が1年ごとに輪番で担当)。小金井市は「可燃ごみ処理問題」で多摩26市に多大な迷惑をかけてきました。しっかりとした会長を送り出し、迷惑をかけないようにしなくてはなりません。

一方、議会人事は直接的には市民生活に関係のない話ですので、予定された日程の中で終わらず会期を延長するなどの愚行は避けるべきです。現在、私は議会運営委員長を務めておりますので、粛々と改選が進むよう対応してまいりたいと考えております。

脱ムダで市政を変える!

渡辺大三 プロフィール

1966年5月2日、岩手県水沢市(現:奥州市)生まれ。秋田県横手市、宮城県仙台市、山形県山形市を経て、9歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社(仙台市)で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、1993年、小金井市議選に男性最年少26歳で初当選。以降7期連続当選(直近4期は無所属で立候補)。「脱ムダ改革」を掲げ、高額人件費問題など小金井市政のムダ遣いや不正、癒着、天下りを厳しくチェック。

現在=小金井の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京の地域政党「自由を守る会(代表=上田令子都議会議員)」幹事長。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会相談役。中央大学学生会小金井支部副支部長。小金井北高等学校同窓会幹事長。

日々の市議会報告、活動報告、雑感

Twitter、facebook に掲載しております。「渡辺大三 HP」からアクセスできます。ぜひお読みください。

<http://www.daizou.org/>

NEWS 発行カンパのお願い

みずほ銀行 小金井支店 普通 1414875

口座名 情報公開こがねい

(お振込み後、お名前とご住所をお知らせください。領収証をお送りします/外国籍の方はカンパができませんのでご注意ください)